

平成25年(2013年)3月期
決算報告
(連結ベース)

2013年5月13日

東芝機械株式会社

企業集団 (子会社22社 うち連結13社)

2

国内製造販売会社 3社

(工作機械、その他) **不二精機製造所**
(油圧機器) **ハイエストコーポレーション**
(その他) **東栄電機**

海外製造会社 1社

(成形機、油圧機器)
TOSHIBA MACHINE (SHANGHAI) CO.,LTD.

国内販売・サービス会社 3社

(成形機) **東芝機械エンジニアリング**
(成形機、工作機械、その他) **芝浦セムテック**
(その他) **芝浦産業**

(持分法適用会社) 1社
ニューフレアテクノロジー : 15.1%

(非連結子会社) **海外販売会社 7社**
海外製造会社 2社

海外販売会社 6社

(成形機、工作機械、その他)
TOSHIBA MACHINE COMPANY,AMERICA
(成形機、工作機械、油圧機器、その他)
SHANGHAI TOSHIBA MACHINE CO.,LTD.
(成形機、工作機械)
TOSHIBA MACHINE SOUTH EAST ASIA PTE.LTD.
TOSHIBA MACHINE (THAILAND) CO., LTD.
(2012年より新規連結)
(成形機)
TOSHIBA MACHINE HONG KONG LTD.
TOSHIBA MACHINE (SHENZHEN) CO.,LTD.
(2012年より新規連結)

海外販売会社 7社

（成形機、工作機械、その他）

TOSHIBA MACHINE TAIWAN CO.,LTD.

TOSHIBA MACHINE (INDIA) PVT.LTD.

TOSHIBA MACHINE (EUROPE) G.m.b.h.

（成形機、工作機械）

TMT SERVICE & ENGINEERING CO.,LTD.

（成形機）

TOSHIBA MACHINE (VIETNAM) CO.,LTD.



P.T. TOSHIBA MACHINE INDONESIA（2012年12月設立）

（工作機械）

TOSHIBA MACHINE COMPANY CANADA LTD.

海外製造会社 2社

（成形機）



TOSHIBA MACHINE (CHENNAI) PVT LTD（2012年9月M&Aでグループ会社化）



TOSHIBA MACHINE MANUFACTURING (THAILAND) CO., LTD（2012年11月設立）

成形機 セグメント

- ① 射出成形機
- ② ダイカストマシン
- ③ 押出成形機

東芝機械

(射出成形機事業部、ダイカストマシン事業部、
押出成形機事業部、ナノ加工システム事業部)

TOSHIBA MACHINE (SHANGHAI) CO.,LTD.

東芝機械エンジニアリング、芝浦セムテック

工作機械 セグメント

大型機、門型機、横中ぐり盤、立旋盤
精密加工機

東芝機械(工作機械事業部、ナノ加工システム事業部)

不二精機製造所

芝浦セムテック

油圧機器 セグメント

油圧機器(バルブ、モータ、ポンプ)

ハイエストコーポレーション

TOSHIBA MACHINE (SHANGHAI) CO.,LTD.

その他 セグメント

- ① 電子制御装置
- ② 半導体製造装置
- ③ 鋳造品 他

東芝機械(制御システム事業部、材料加工事業部)

不二精機製造所、東栄電機、

芝浦セムテック、芝浦産業

平成25年(2013年)3月期 決算概要(連結ベース)

決算概要

6

2012年度
1米ドル=86円

2011年度
1米ドル=78円

(単位:億円)

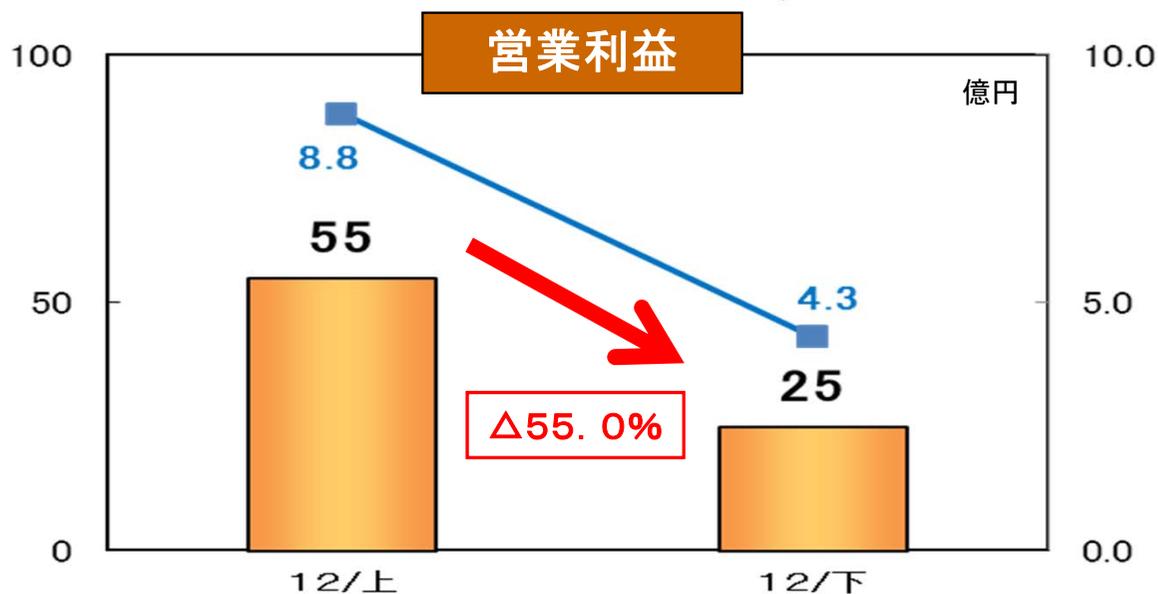
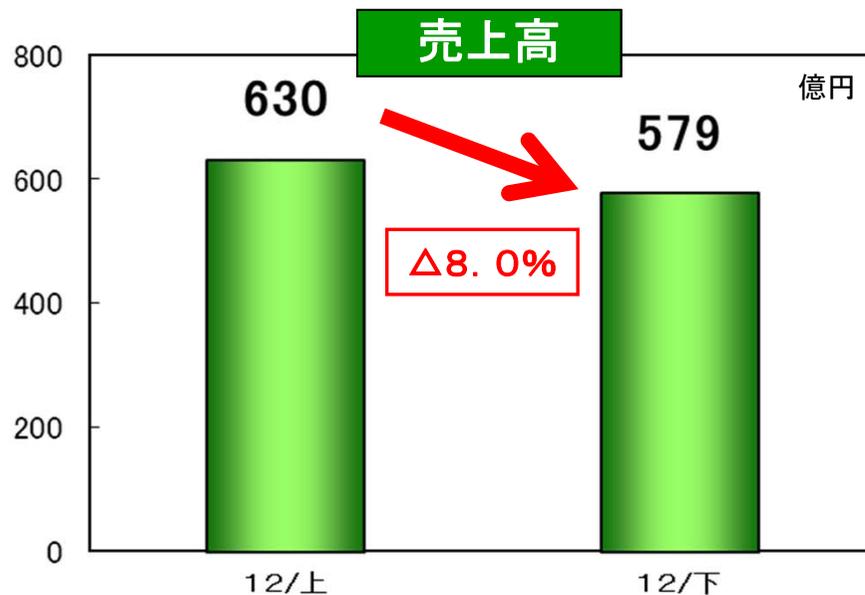
	2012年 (H24年)(A)	2011年 (H23年)(B)	差異(A-B)
売上高	1,209	1,195	14
営業利益	(6.7%) 80	(6.2%) 74	(+0.5%) 6
経常利益	(8.1%) 98	(7.5%) 89	(+0.6%) 9
当期純利益	(6.5%) 79	(5.6%) 67	(+0.9%) 12

受注高	1,121	1,231	△ 110
-----	-------	-------	-------

中国の経済成長鈍化、欧州の金融問題による景気後退等の影響を受け、世界経済の低迷が続くなか、受注高は、前期比で減少(△8.9%)。売上高は、年度前半は、東南アジア等の新興国および北米の堅調な需要等を受けたものの、後半は世界経済低迷の影響により伸び悩み1.1%増加(前期比増収)。損益は、原価低減をはじめとした利益率の改善および経営全般にわたる合理化の結果、営業利益、経常利益とも、前期比増益となった。(営業利益+8.5%、経常利益+9.8%)

当期純利益は、関係会社株式の一部売却に伴う特別利益計上もあり、前期比増益(+17.4%)。

2012年度 半期推移



損益計算書(対前期比較)

8

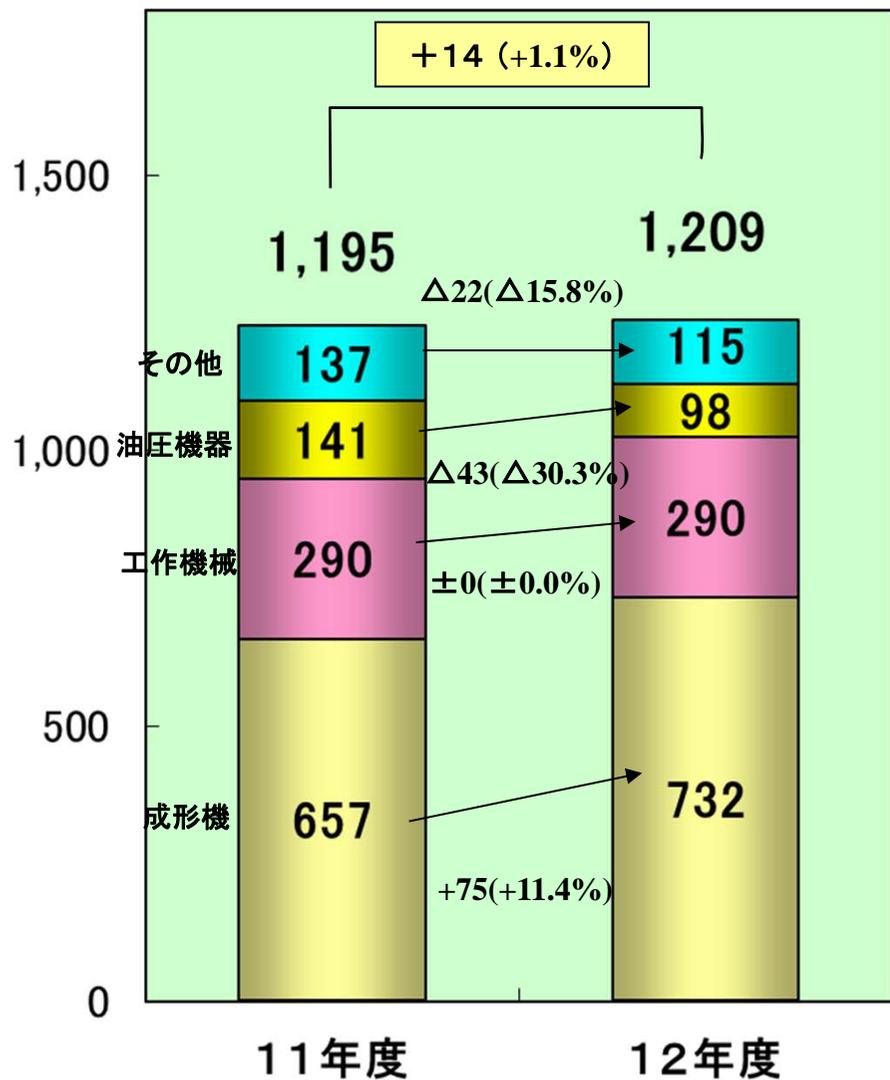
(単位:億円)

摘 要		2012年	2011年	差異
営業 損 益	売上高	1,209	1,195	14
	売上原価	873	883	△ 10
	売上総利益	336	312	25
	(利益率)	(27.8%)	(26.1%)	(1.7%)
	一般・販間費	255	238	17
	営業利益	80	74	6
	(利益率)	(6.7%)	(6.2%)	(0.5%)
営業 外 損 益	営業外収益	31	26	4
	営業外費用	13	11	2
	計	18	15	3
経常利益		98	89	9
(利益率)		(8.1%)	(7.5%)	(0.6%)
特別 損 益	特別利益	25	2	23
	特別損失	1	0	1
	計	24	2	22
税金等調整前当期純利益		122	91	31
(利益率)		(10.1%)	(7.6%)	(2.5%)
法人税、住民税及び事業税		35	29	6
法人税等調整額		9	△ 5	13
当期純利益		79	67	12
(利益率)		(6.5%)	(5.6%)	(0.9%)
受 注 高		1,121	1,231	△ 110

売上高(セグメント)

(単位:億円)

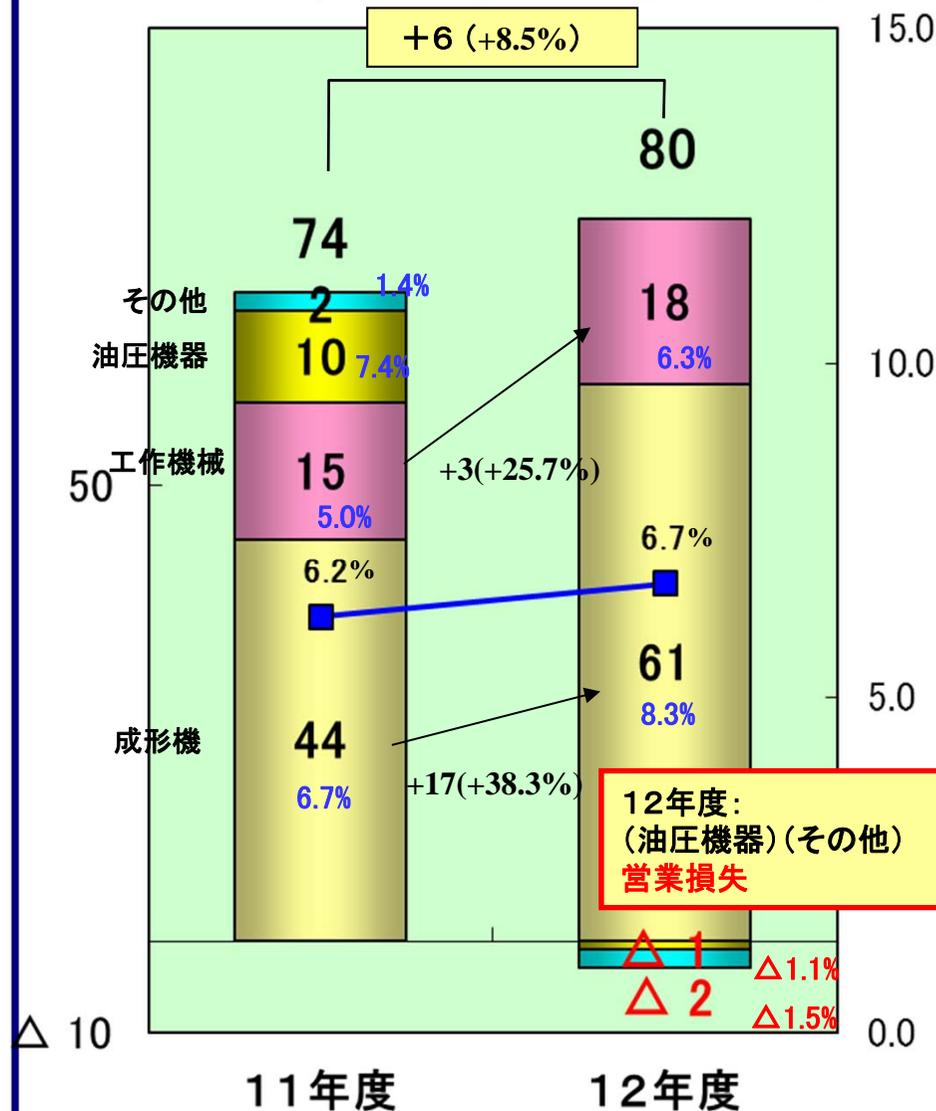
成形機 工作機械 油圧機器 その他



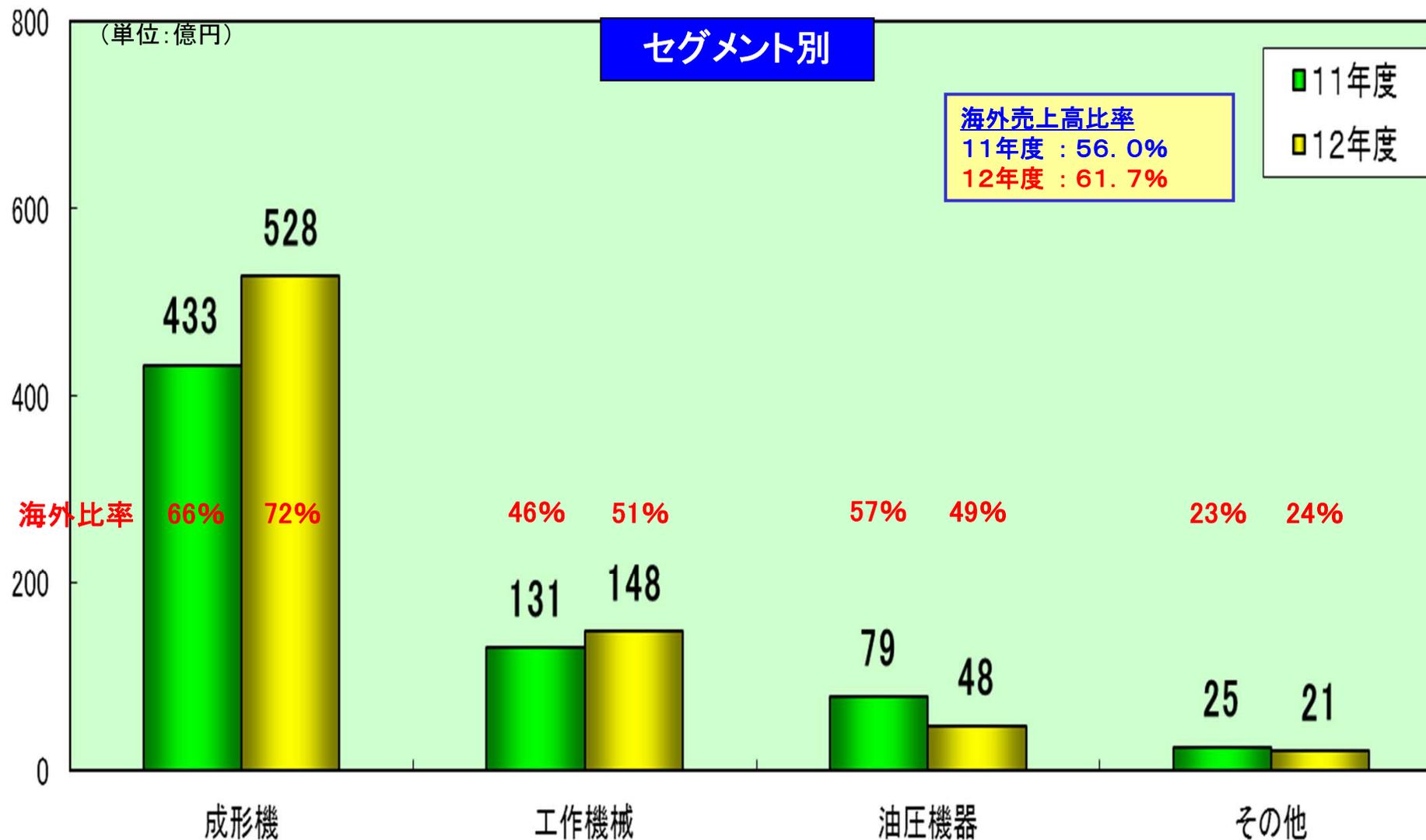
営業利益(セグメント)⁹

(単位:億円)

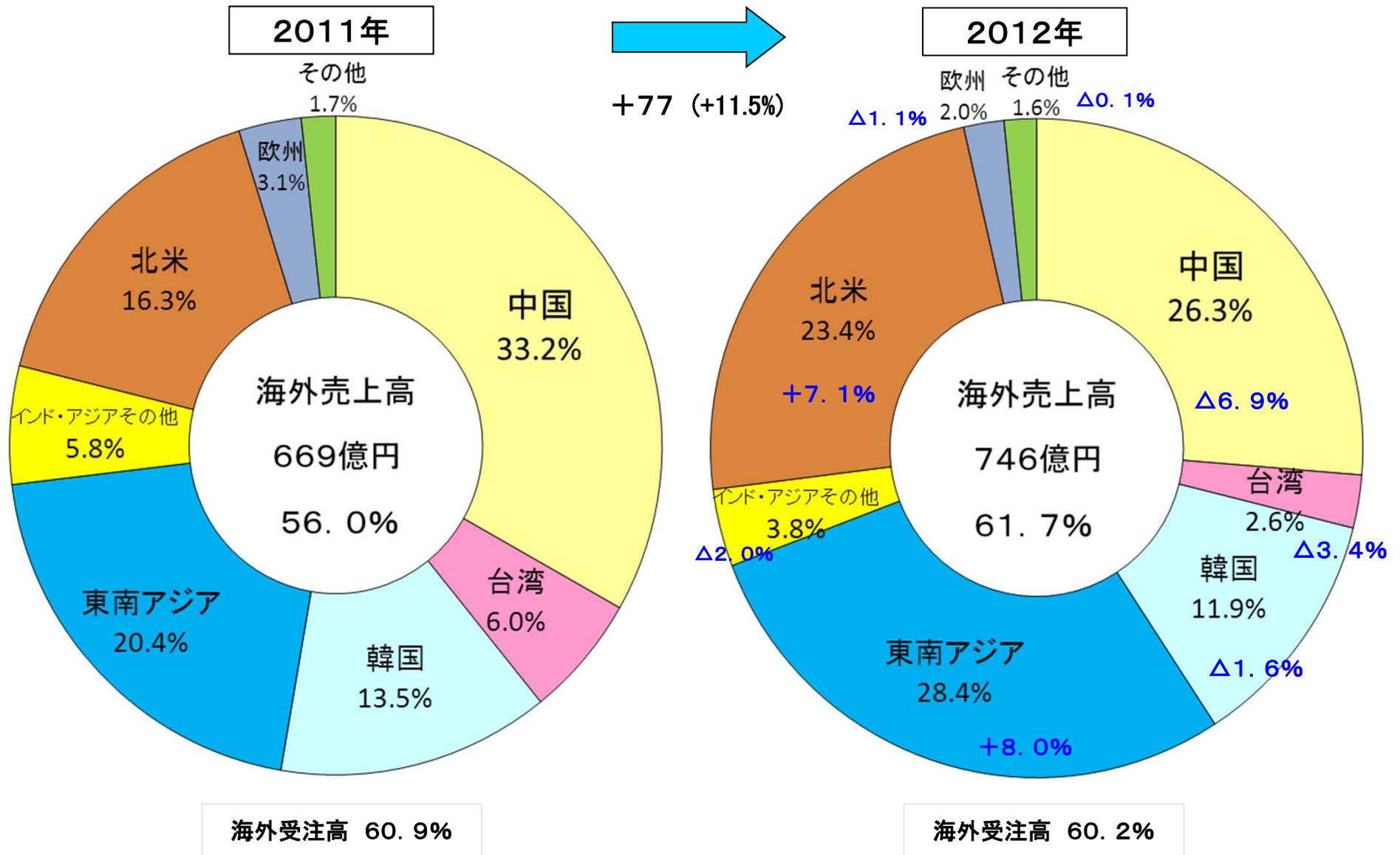
成形機 工作機械 油圧機器 その他



海外売上高(セグメント別)

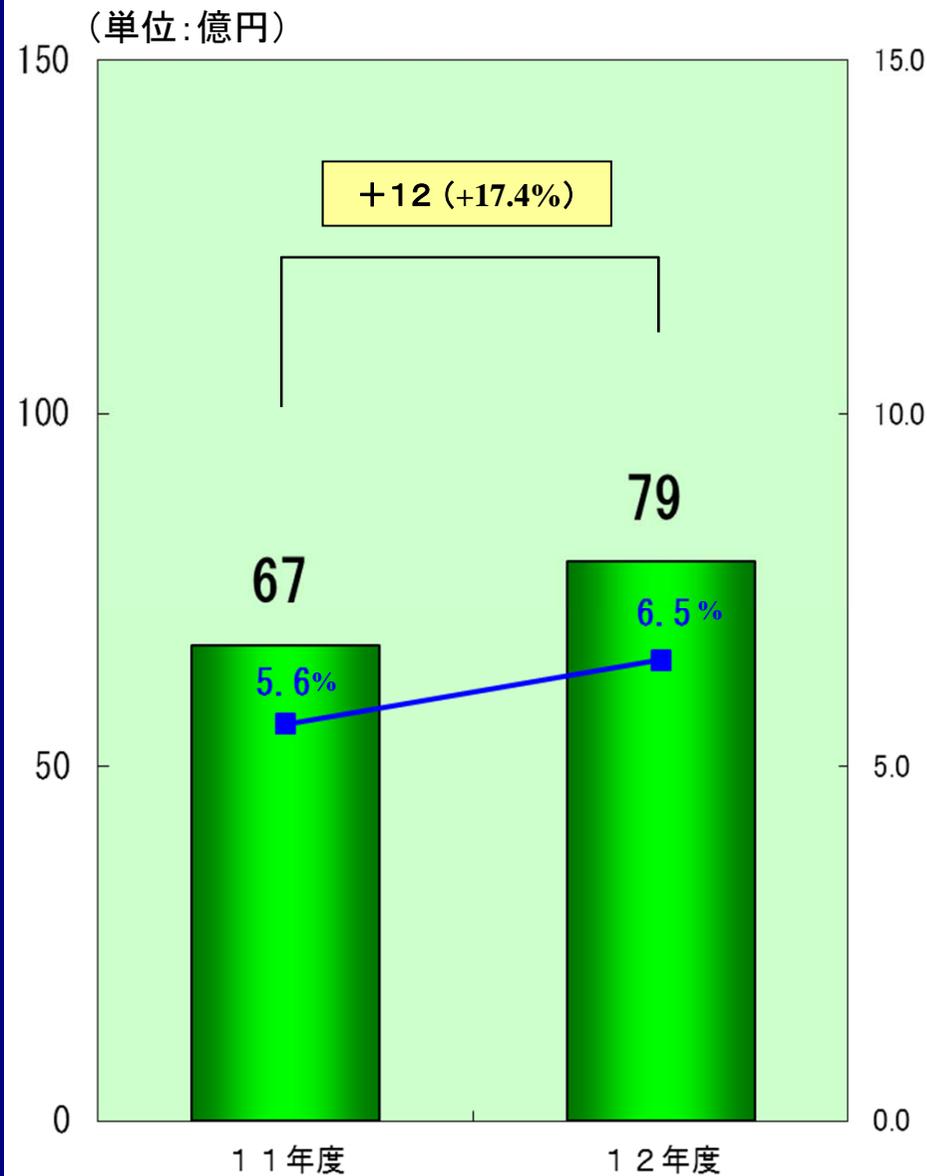
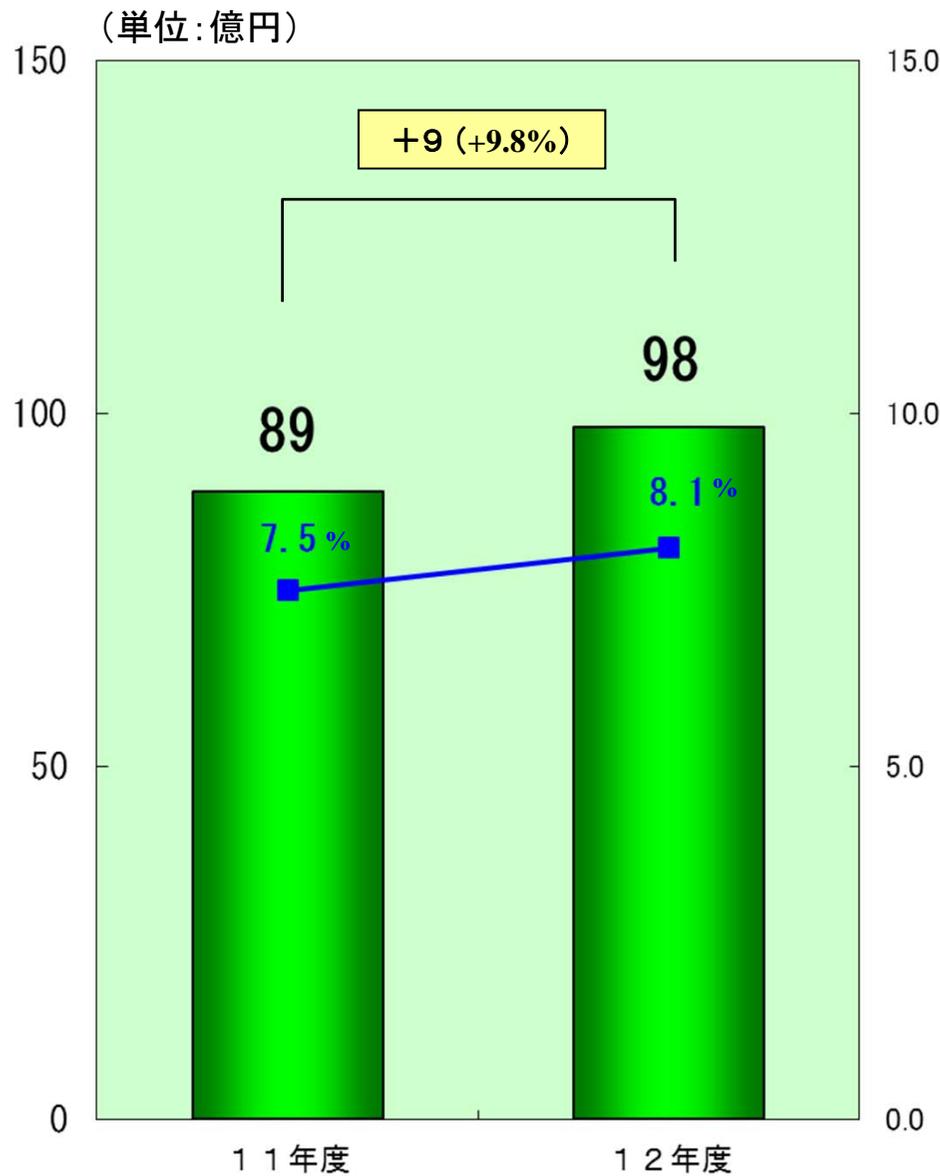


海外売上高(仕向地構成比)

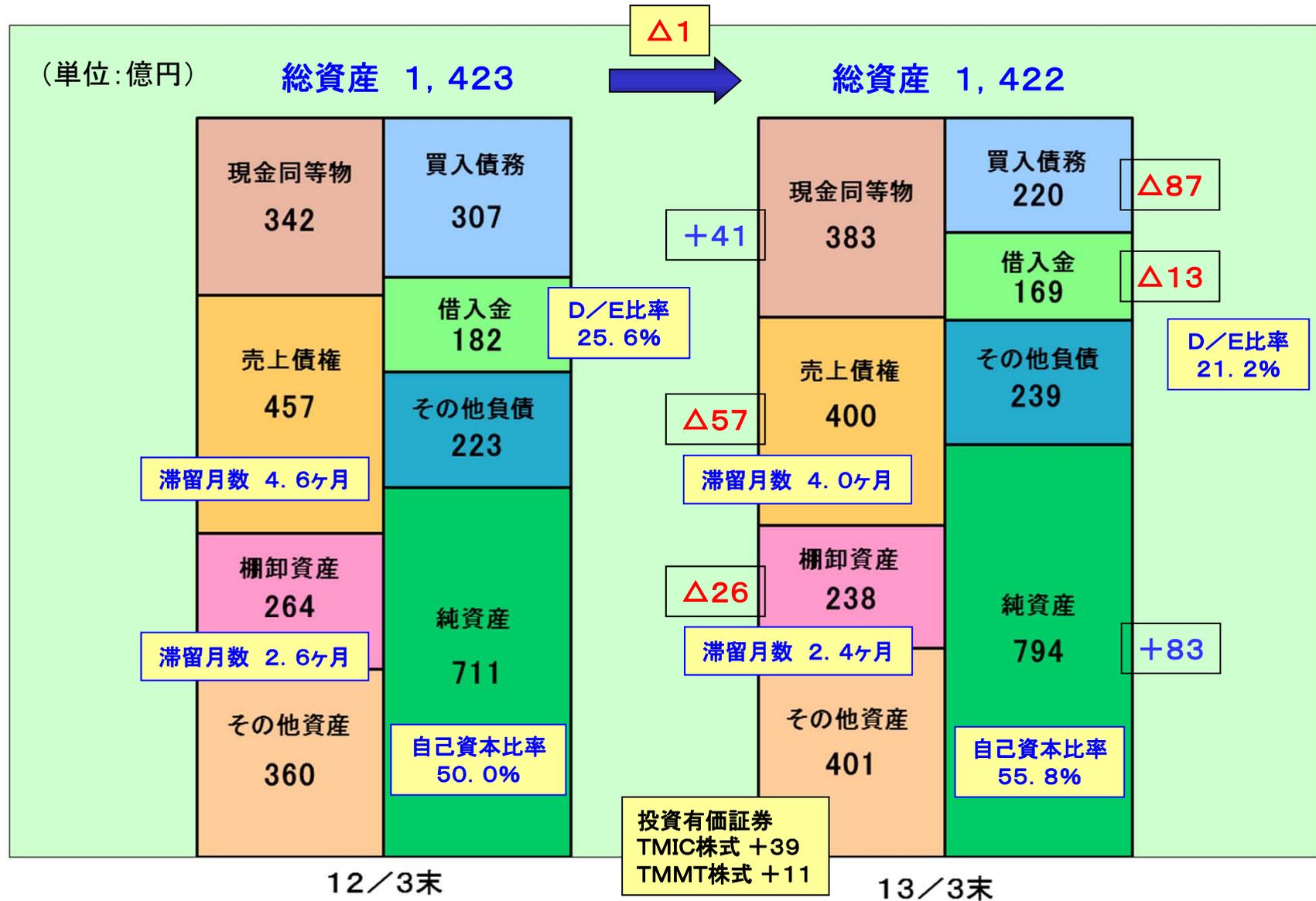


経常利益

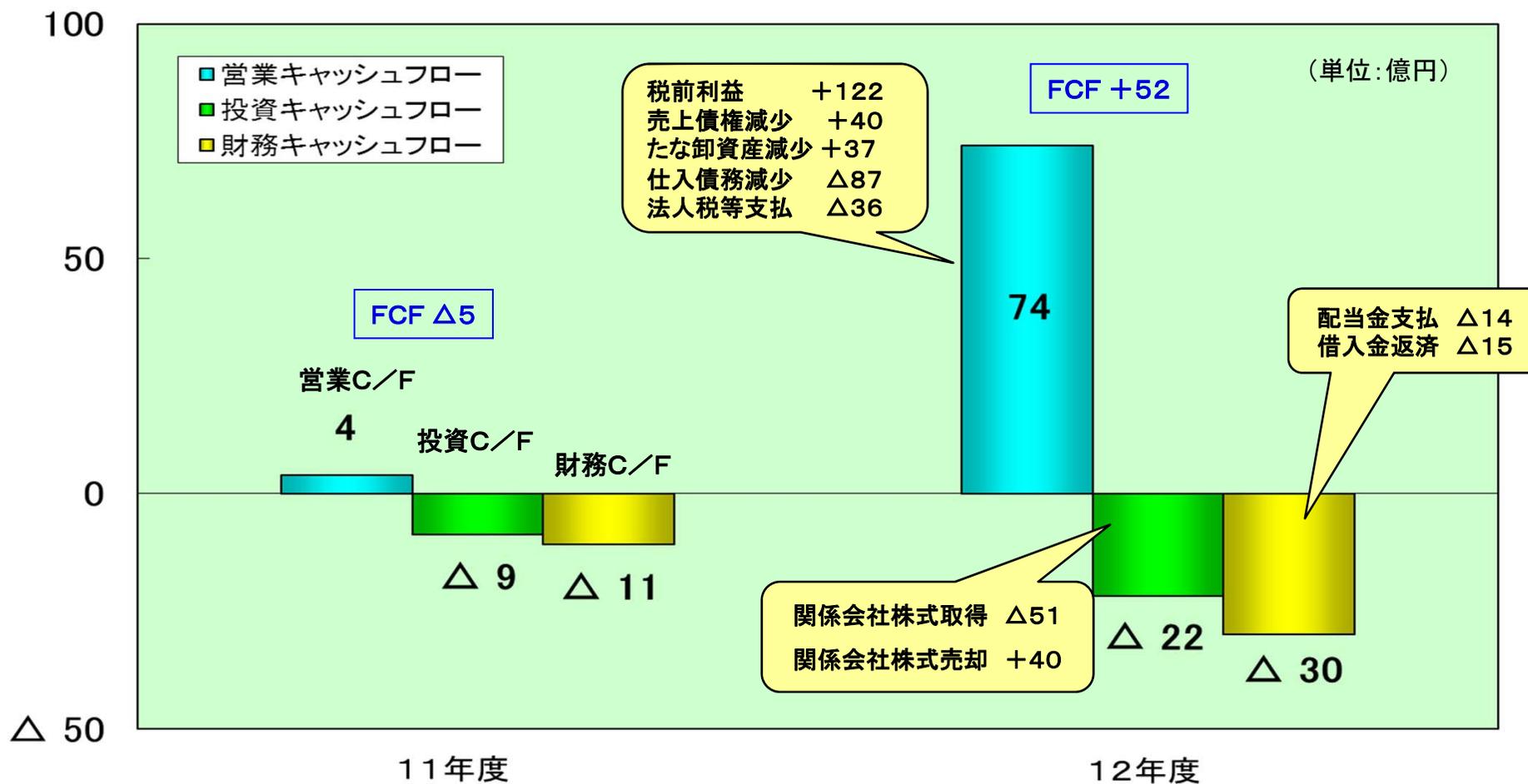
当期純利益



貸借対照表



キャッシュ・フロー計算書



	11/3末	12/3末	13/3末
現金同等物	360	342	383
借入金	182	182	169

対前期末C/F増加額 +41
 (うち新規連結による増加額+11)

主要財務比率

15

	11年度		12年度
売上高営業利益率	6.2%	+0.5% →	6.7%
* ROE (当期純利益／自己資本)	9.9%	+0.6% →	10.5%
* ROA (経常利益／総資本)	6.5%	+0.4% →	6.9%
損益分岐点比率	78.5%	Δ0.9% →	77.6%

	12／3月末		13／3月末
自己資本比率	50.0%	+5.8% →	55.8%
借入金依存度	12.8%	Δ0.9% →	11.9%
D／E比率	25.6%	Δ4.4% →	21.2%
* 総資本回転率	0.87回転	Δ0.02回転 →	0.85回転

* 期首・期末の平均を使用

平成26年(2014年)3月期

業績予想 (連結ベース)

配当予想

2013年度 業績予想

17

(単位:億円)

2013年度
1米ドル=93円を前提

2012年度
1米ドル=86円

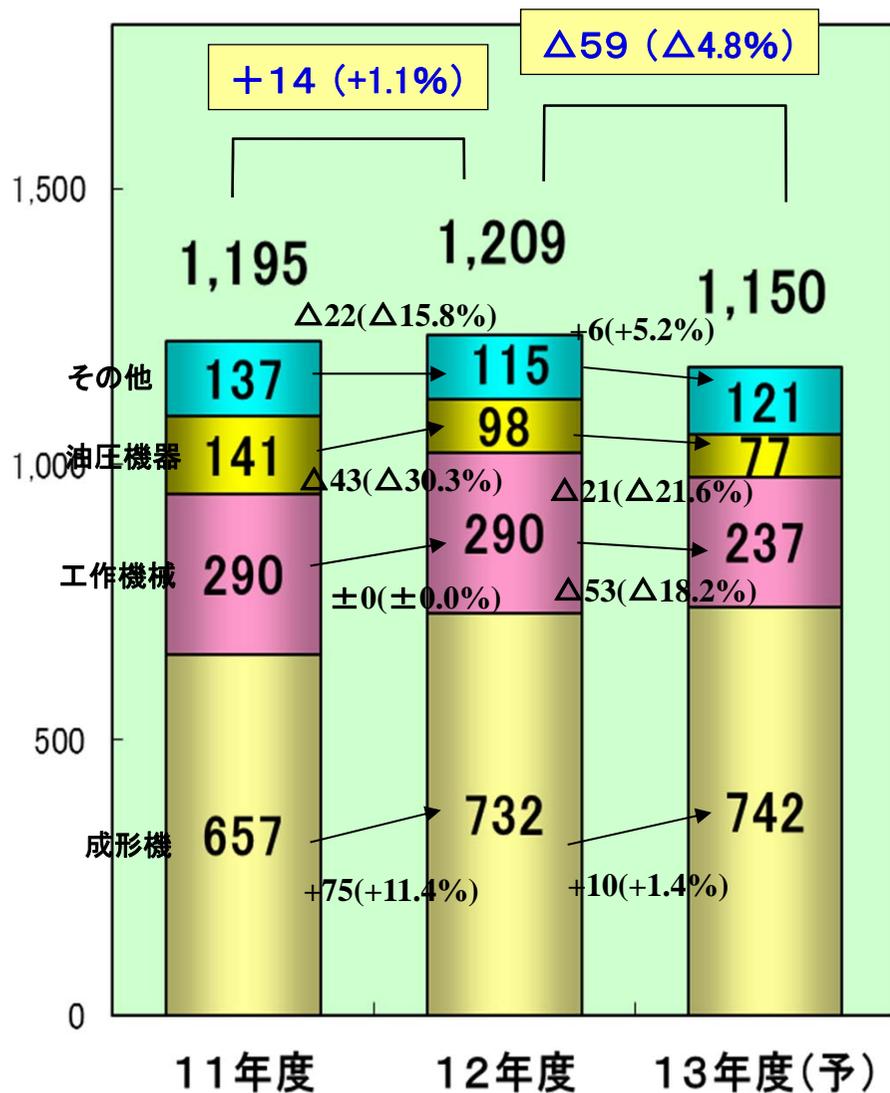
	2013年度 (予想)	2012年度 (実績)	差 異
売 上 高	1,150	1,209	△ 59
営 業 利 益	(4.8%) 55	(6.7%) 80	(△1.9%) △ 25
経 常 利 益	(5.2%) 60	(8.1%) 98	(△2.9%) △ 38
当期純利益	(3.0%) 35	(6.5%) 79	(△3.5%) △ 44
受 注 高	1,255	1,121	134

2013年度は引き続き欧州の財政・金融問題の長期化、新興国の成長鈍化、原油・原材料の高騰や国内外企業との競争激化等、予断を許さない状況が見込まれるものの、政府のデフレ脱却への諸施策期待による円安により、製造業を中心とした輸出関連企業の復調が見込まれる。当社においても受注は円安による輸出環境の好転、海外経済の回復により年度後半より成形機、工作機械の需要が回復するものと見込んでいる。(前期比 134億円[+12%]増加)

売上高(セグメント)

(単位:億円)

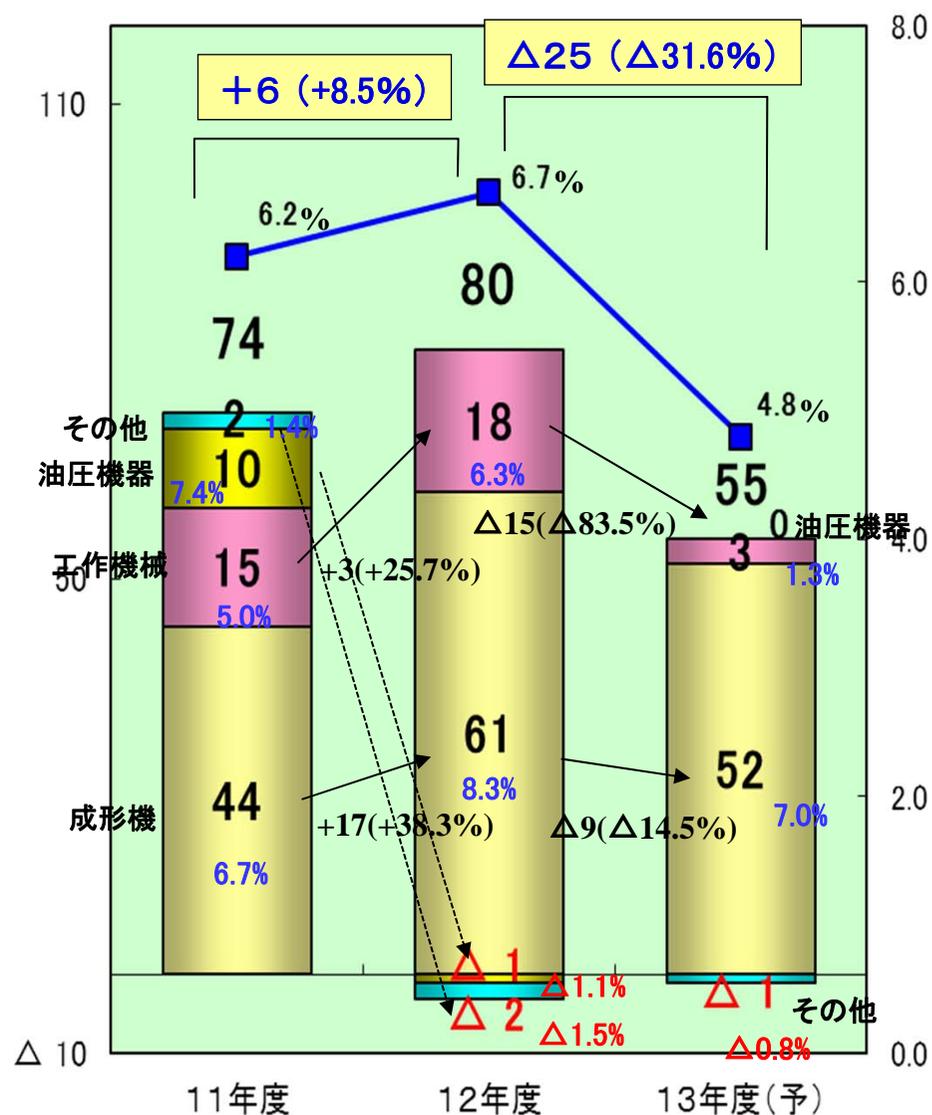
成形機 工作機械 油圧機器 その他



営業利益(セグメント)¹⁸

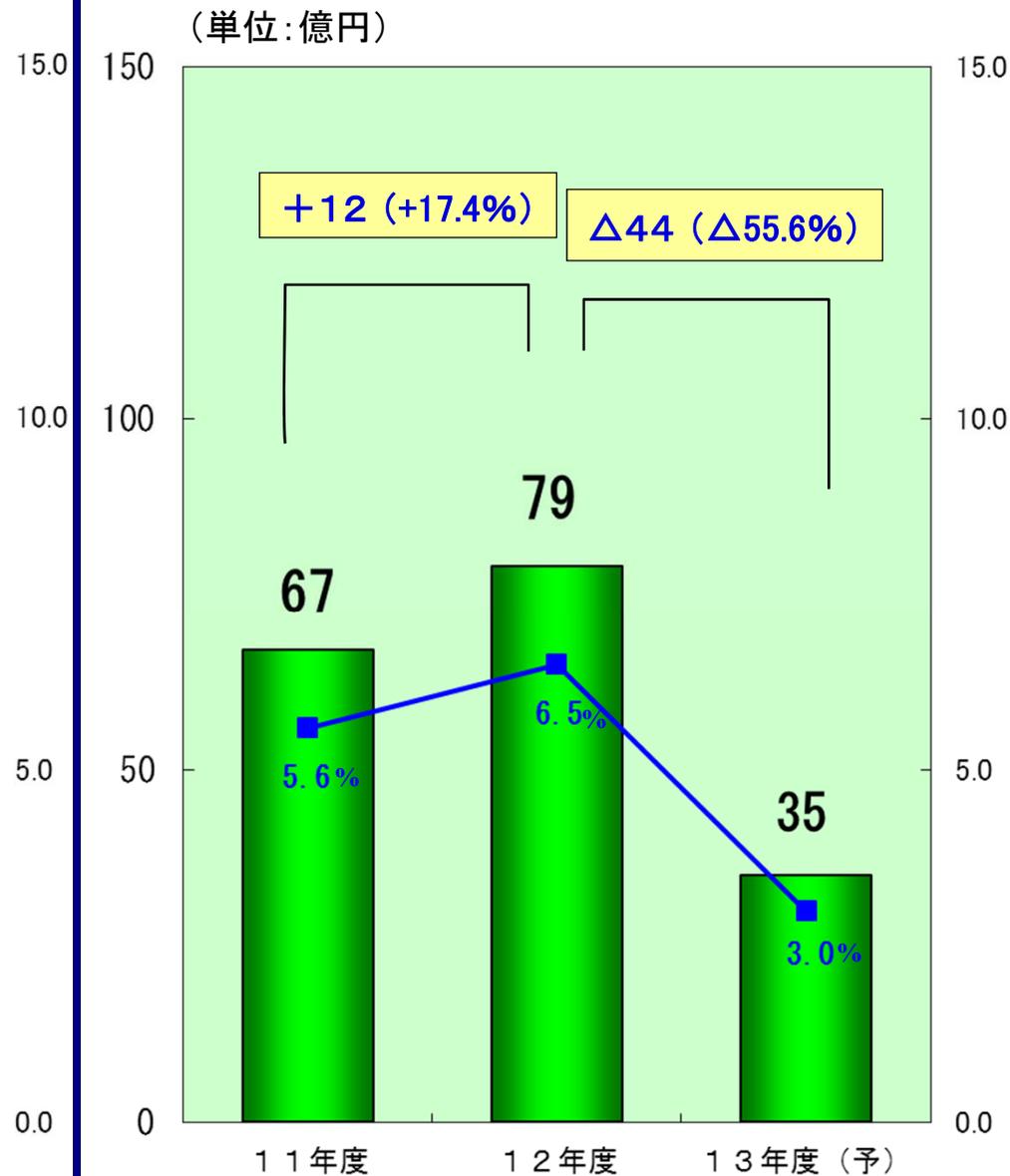
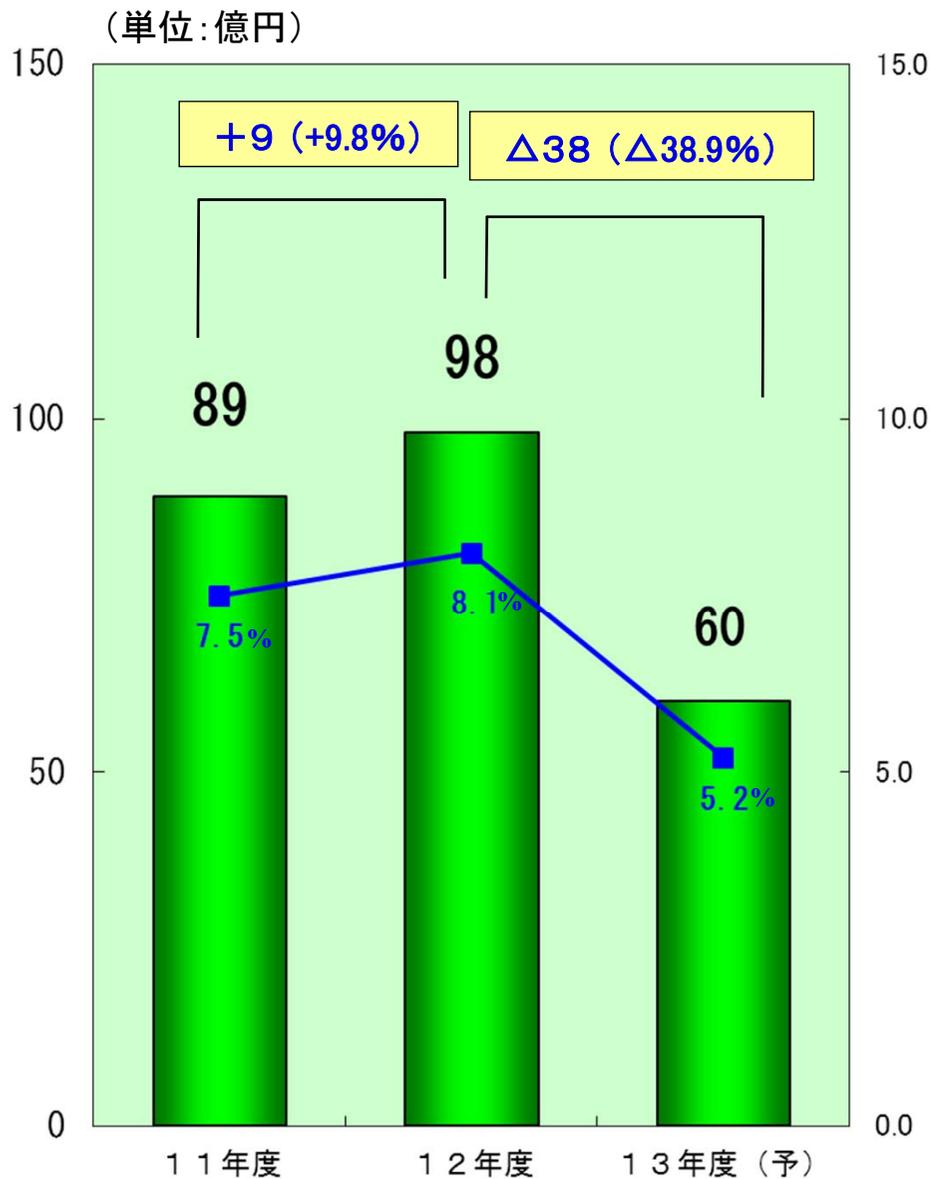
(単位:億円)

成形機 工作機械 油圧機器 その他



経常利益

当期純利益



配当金の決定に関する方針

当社は、収益性の向上に向けて経営体質の強化を図りながら、安定配当を維持し、業績に応じた利益配分をしていくことを基本方針としております。

また、内部留保資金につきましては、財務体質の強化とともに、企業の継続的発展のため将来の事業展開等を戦略的に勘案し、生産設備、技術開発、海外展開等に有効に投資していく予定です。

(配当の状況)

	第2四半期末	期 末	年 間	配当性向 (連結)
24年3月期	4 円 00 銭	5 円 00 銭	9 円 00 銭	20. 4%
25年3月期	4 円 50 銭	4 円 50 銭	9 円 00 銭	17. 3%
26年3月期	3 円 50 銭 (予想)	3 円 50 銭 (予想)	7 円 00 銭 (予想)	30. 4%

以 上

本資料に記載している将来の当社業績に関する見通しは、現時点での把握可能な情報に基づいて作成したものです。

実際の業績は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、これらの業績見通しとは異なる場合がございますので、ご承知おきいただきますよう、お願い申し上げます。

お問い合わせ先

東芝機械株式会社 総務部

TEL : 055-926-5141

FAX : 055-925-6501

URL : <http://www.toshiba-machine.co.jp>